

## 平成29年度 外国人招へい研究者(短期・第2回) 採用者一覧

※採用通知文書は順次発送いたします。平成29年8月中に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡下さい。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
SMID Scott Darry オーストラリア	加藤 竜司 名大・准教授	生物系薬学	天然化合物由来神経細胞制御因子の超効率的スクリーニング技術の構築	2017/11/20~2017/12/07 (18日間)
SWANSON Geoffrey Todd 米国	茂里 康 産総研・総括研究主幹	生物系薬学	神経伝達物質グルタミン酸受容体を介した異常シグナリングの解明	2017/10/01~2017/10/14 (14日間)
LE Hoa Thanh ベトナム	吾妻 健 高知大・特任教授	寄生虫学(含衛生動物学)	ベトナムにおける人獣共通感染症特に食品媒介性寄生蠕虫症に関する研究	2017/11/01~2017/12/09 (39日間)
DAS Bhabatosh インド	竹田 潔 阪大・教授	免疫学	腸内微生物叢の腸管定着メカニズム	2017/10/01~2017/11/29 (60日間)
NOMBELA-ARRIETA Cesar スペイン	滝澤 仁 熊本大・教授	血液内科学	腸管炎症が造血前駆細胞に与える影響	2017/11/15~2017/11/30 (16日間)
HAARMANN-STEMMANN Thomas ドイツ	中村 元樹 名古屋大・助教	皮膚科学	尋常性乾癬における芳香族炭化水素受容体を介したアルドケト還元酵素の発現とその役割	2017/12/03~2017/12/19 (17日間)
MUSCHEL Ruth Josephine 英国	原田 浩 京大・教授	放射線科学	がん細胞の放射線抵抗性と遠隔転移を担う分子機構の解明	2017/12/02~2018/01/15 (45日間)
THESLEFF Irma Paula Nathalia Nee Saxen フィンランド	井関 祥子 医科歯科大・教授	形態系基礎歯科学	歯牙と頭蓋顎顔面の発生のメカニズムの知見統合による新たな研究視点創成の試み	2017/11/17~2017/12/02 (16日間)